

あきは 区役所だより

毎月第1・3日曜日発行

花と緑に囲まれた 笑顔咲きそろう にぎわいのあるまち 秋葉区

令和元年(2019年) 9月 1日 第298号

編集・発行 新潟市秋葉区役所(制作:地域総務課)
〒956-8601 新潟市秋葉区程島2009番地
電話 0250-23-1000(代表)
FAX 0250-22-0228
ホームページ <http://www.city.niigata.lg.jp/akiha/>
Eメール chiikisomu.a@city.niigata.lg.jp

秋葉区 人口:76,921人(-37) 男:36,913人(-10) 女:40,008人(-27) 世帯数:30,054世帯(-3) 令和元年7月末現在(カッコ内は前月比、住民基本台帳による)



あきはなびまつり 参加無料

日時 9月22日(日) 午後3時～午後8時半
(花火打ち上げは午後6時から)

会場 阿賀野川水辺プラザ

澄んだ秋の夜空に大輪の花を咲かせるあきはなび。今年は二尺玉を初めて打ち上げます!

問い合わせ あきはなびまつり実行委員会(☎21-1039)

主なイベント	開始時間
カラオケ大会	午後3時
プレゼント抽選会	午後5時
花火打ち上げ ※エフエム新津(76.1MHz)で生放送をします	午後6時

無料シャトルバス

新津駅東口 ⇄ あきはなび会場

午後2時半～9時半(約20分ごとに運行)

あきはなび
ホームページ



アキハの「秋」を、満喫しよう!

秋の音 参加無料

日時 9月28日(土)・29日(日) 午前10時～午後6時

会場 新潟県立植物園 屋外園地

全国各地で活動するアーティストが集まり、音楽の力で文化交流と地域活性化を目指したイベントです。今年は、子ども向けアトラクションとしてボールプールやポニーとのふれあいイベントも開催します。

問い合わせ 秋の音実行委員会(☎025-222-0656)

無料シャトルバス

里山ビジターセンター⇄県立植物園

※時間等の詳細はホームページに掲載しています



秋の音



第34回国民文化祭・にいがた2019、第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会開催記念

あたらしいかたち

新潟県人作家展 2019

新津美術館で9月14日(土)～11月10日(日)開催

令和元年、新潟の美術の現在を展望する

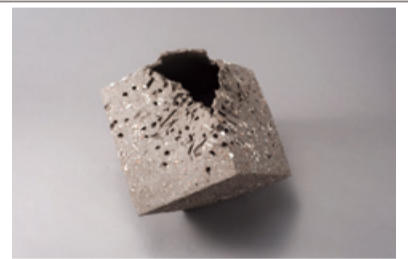
新津美術館では、これまで地域ゆかりの作家や作品を紹介する展覧会を継続して行ってきました。今回の展覧会では、洋画・版画・工芸のジャンルに取り組む現存作家に焦点をあて、様々な場で発表を重ねる県人作家の作品が一堂に会します。

この「あたらしいかたち」というタイトルは、精力的に活動を続ける作家の新しい表現の形、そして「新潟」という地名にちなんだもので、本県の豊かな風土と文化を醸成した潟(かた)とも結びついています。

新潟県の文化の発展に貢献し、地域で親しまれる作家たちの多彩な表現を通して、新潟の美術の「いま」を感じてみませんか。ぜひおでかけください。



長谷川 清晴《ビール》2016年 個人蔵



伊藤 赤水《佐渡ヶ島》2016年 個人蔵



堀 研一《小休止(C.C.R)》2013年
新潟市新津美術館蔵

9月の関連イベント

■館長による美術講座「新潟のあたらしいかたち」

日時 9月15日(日)午後1時半～3時

講師 横山秀樹(新津美術館館長)

■作家によるレクチャー(工芸編)「新潟の金工と竹工芸」

日時 9月16日(月・祝)午後1時半～3時

講師 市川正美氏、本間秀昭氏

■作家によるレクチャー(洋画編)「笹岡了一と弟子たち」

日時 9月29日(日)午後1時半～3時

講師 中野雅友氏、堀研一氏、山田一郎氏

※申込不要・参加無料(9月16日・29日は当日の観覧券が必要です)
※会場はすべて新津美術館 レクチャールームです

NAM
NIITSU ART MUSEUM

新潟市
新津美術館
秋葉区蒲ヶ沢109-1
☎25-1300

休館日 月曜日(祝日の場合は開館、翌日休館。ただし10月28日(月)は開館)
開館時間 午前10時～午後5時(観覧券販売は午後4時半まで)
観覧料 一般 700円、大学・高校生 300円
※中学生以下、障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方は無料